

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____
ララペカ

種族	グラスランナー	種族特徴	マナ不干涉、虫や植物との意思疎通		
生まれ	盗っ人	性別	男	年齢	25
冒険者Lv	9	経歴			
経験点	720				

技	13	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	5			18	3				
体	0	敏捷度	7	3		23 + 2	4	スカウト	7		
		筋力	6	1		7	1	エンハンサー	1		
心	12	生命力	16	1		17	2				
		知力	3	2		17	2				
		精神力	17	2		31	5				

戦闘特技			言語	会話	読文
トレジャーハント	2120p	p	交易共通語	○	○
ファストアクション	2123p	p	グラスランナー語	○	○
両手利き	1-283p	p			
回避行動	1B29 p	p			
二刀流	1B30 p	p			
命中強化	1B32 p	p			
挑発攻撃	1B37 p	p			
	p	p			
	p	p			
	p	p			
	p	p			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
マッスルベアー		

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	9	12	13	10
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	クロスアーマー		1		2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				2	
回避技能	フェンサー	合計値	15	2	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ダガー	1H投	3		2d+ 13	9	10	3										
ダガー	1H投	3		2d+ 13	9	10	3										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	30 m	90 m	2d+ 15	2	44						
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+ 0/X	2d+ 11	2d+ 11	2d+ 14	0							

装備品	説明	装備品	説明
頭			
耳			
顔			
首 幸運のお守り	戦利品判定に+1		
背中 ウィングリング	落下ダメージ-20		
右手 疾風の腕輪	敏捷+2 壊すと+14		
腰 チキンベルト	主動作 任意で発動。20mの緊急移動。落下ダメージ20	左手 宝珠のブレスレット	豊穡の神の加護がついていたブレスレット。もう加護はない。
足 韋駄天ブーツ	移動力+5		
その他きらきらマント			

その他メモ	自動失敗チェック
ザルツとリーゼンの間あたり、それほど広大でもない平原で遊牧して暮らすグラスランナーの部族があった。彼らは都市部から影響を受けず、かつ適度な恩恵を受けることで自由を手に入れた。穏やかな気候で羊を飼い、気まぐれに交易の手助けをしては住処を移し、たまに街へ出かけては歌でも歌って帰ってくる、平穏で気ままな生活を過ごしていた。しかしそんな平和にも影は落とされるもので、いつしか交易の荷車などから盗みをはたらく者が現れた。外部からどう思われようが彼らは気に留めないが、恨みをかう訳にはいかなかった。幸い彼らは生来能天気な種族、盗人はすぐに捕らえられ、何度が罰を与えられた。しかし心改める様子もなく、ついには居場所を追われることになった。盗人にはララペカという名の子供がいた。「子供に罪はない」とした彼らによってララペカは部族に受け入れられ"平穏で気ままな生活"を続けることができたし、それから数年も経てばララペカが盗人の子だと覚えてる者など最早いなかった。ララペカには他と隔たりない愛情が注がれていた。それに応える働きで信頼も得ていた。それでもずっと肩身の狭さを感じながら過ごしていた。幼い頃たまに食べられた御馳走は盗品で、善悪の判断もつかないまま教えられて交易馬車から荷物をくすねたこともある。そういった記憶を	〇〇〇〇⑤ 〇〇〇〇⑩ 〇〇〇〇⑮ 〇〇〇〇⑳ 〇〇〇〇㉑ 〇〇〇〇㉒ 〇〇〇〇㉓ 〇〇〇〇㉔ 〇〇〇〇㉕

